# 記事等の使用許諾条件、及び使用許諾料金表

# 単体使用許諾

単体使用許諾とは、特定の記事について、1本あたり、1用途1回限りで許諾するものです。

## ◆ 紙媒体に転載する場合

紙媒体 (クリッピング、会議資料、社内回覧、社内報、営業チラシ/パンフレット、案内所、機関紙誌、展示パネル、ファックス、スライド等) での使用に規定を設けております。記事使用料として、1記事 5,000円(消費税別)を基本に制作部数に応じて、料金を設定しております。

#### 紙媒体での利用料金表 (記事1本あたり)

制作部数	使用料(税別)
1 ~ 9	¥ 5,000 -
10 ~ 99	¥ 6,000 -
100 ~ 999	¥ 7,000 -

制作部数	使用料(税別)
1,000 ~ 5,000	¥ 8,000 -
$5,001 \sim 10,000$	¥ 9,000 -
10,001 ~	¥ 10,000 -

### ◆ 電子媒体に転載する場合(ホームページ)

自社のホームページ(HP)に掲載する場合は、記事使用料として、1 記事 10,000 円(消費税別)をお支払いいただきます。 使用許諾期間は、原則として1 年間です。1 年を超える場合はご相談ください。

## ◆ 電子媒体に転載する場合(イントラネット)

企業のイントラネットへ掲載する場合は、記事使用料として、1記事 5,000 円 (消費税別) を基本に、端末数に応じて料金を設定しております。使用許諾期間は、原則として1年間です。1年を超える場合はご相談ください。

#### イントラネットでの利用料金表(記事1本あたり)

端末数	使用料(税別)
1 ~ 9	¥ 5,000 -
10 ~ 99	¥ 6,000 -
100 ~ 999	¥ 7,000 -

端末数	使用料(税別)
1,000 ~ 5,000	¥ 8,000 -
$5,001 \sim 10,000$	¥ 9,000 -
10,001 ~	¥ 10,000 -

#### ◆ 電子媒体に転載する場合(電子メール)

電子メールでの利用は、1万通まで、1記事 10,000 円 (消費税別) を基本料金とし、1万通超 200 通につき 100 円 (消費税別) を追加料金として、お支払いいただきます。

## **◆ 放 送 媒 体** : 10,000 円 (消費税別)

#### ◆ PDF製作料

記事をクリッピングした PDF ファイルが必要な場合は、1 記事 2,000 円 (消費税別) にて日刊自動車新聞社の題字入りのものを製作いたします。

- ・転載記事の出所を明記して下さい(○月○日付日刊自動車新聞、など)
- ・文章、図版、イラストなど内容の改変はできません。
- ・ご利用は1用途1回限りです。重版、再放送、または他の用途で再び使う場合、改めて申請をお願いします。
- ・公序良俗に反する行為や違法行為につながる可能性のある場合、記事転載をお断りする場合があります。
- ・料金は予告なく改定する場合があります。

# 日刊自動車新聞社

#### 記事使用許諾担当

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-10-11 TEL:03-5777-2318 FAX:03-5777-2319

# 記事使用許諾(単体使用)申請書

	年月	E
日刊自動車新聞社		
記事使用許諾担当 行 FAX: 03-5777-2319		
11111 00 0111 2010		
1. 許諾希望記事		
(掲載日、掲載ページと記事の見出しを記入して下さい) <b>掲載日:</b> 年 月 日付 <b>見出し:</b>		
掲載ページ: ページ		
2. <b>記事の用途</b> (広報クリッピング、販促宣伝、会議資料、セミナー資料、)	出版、放送など具体的に記入して下さい)	
3. 転載媒体		
(チラシ、社内報、パネル展示、イントラネット等、ホーム・	ページ URL など具体的に記入して下さい)	
4. 上限発行部数		
	必要ありませんが、ID などによる閲覧制限の有無を記入して下さい	(×)
端末数:		
ホームページ閲覧制限: (あり) (具体的説明:	)(なし	Ù
5. 記事クリッピング PDFファイル (必要)	不要)	
6.申請者情報		
会社名·団体名:		
部署名 :	申請者名:	п;
	中明任有。	
所在地 : 〒		
電話番号 :	FAX番号:	
メールアドレス:	3	
7. 料金請求先 (請求先が申請者と異なる場合、ご記	入下さい)	

所在地 : 〒

電話番号 FAX番号:

8. 備考

- ・転載記事の出所を明記(○月○日付日刊自動車新聞、など)して下さい。
- ・文章、図版、イラストなど内容の改変はできません。
- ・ご利用は1用途1回限りです。重版、再放送、または他の用途で再び使う場合、改めて申請をお願いします。
- ・公序良俗に反する行為や違法行為につながる可能性のある場合、記事転載をお断りする場合があります。